

さんだボラセン

風

だより



発行

三田市社会福祉協議会

三田市ボランティア活動センター

〒669-1514 三田市川除 675

三田市総合福祉保健センター内

TEL 079-564-0410 FAX 079-559-5945

URL <http://www.sanda-shakyo.or.jp/>

Email vcen@sanda-shakyo.or.jp

vol. 22 2012年 冬号



輝く
笑顔の
輪が
広が
りまし
た！

▲ 北摂よさこい一座 磨人(まじん)演舞風景

10月27日(土) ボランティアまつりが開催されました。

今年、☆☆ボランティアみんなの笑顔を広げよう！☆☆をテーマに、ボランティアまつり実行委員会が、多くの人にボランティアを知ってもらえるまつりにするため、企画・運営されました。

当日は、ボランティア連絡会20周年記念事業やボランティアグループPRビデオ上映、屋台、フリーマーケット、緑日、体験コーナー、よさこい演舞、民謡、懐かしの歌謡曲の演奏などが行われました。

会場では、素敵な笑顔の輪がひろがっていました！



平成24年11月14日(水) 広野小学校4年生の児童が、障がい者福祉施設 沢谷荘を訪問しました。毎年広野地区ふれあい活動推進協議会、広野地区青少年健全育成協議会が施設と学校をつなぎ、児童による施設訪問が行われています。



訪問先では、児童によりリコーダー演奏や歌、よさこいが披露され、入所者からはお返しに歌、合奏が披露されました。始めは少し緊張がありましたが、共

歌い、踊ることでひとつになることができました。入所者の方々、子どもたち

楽しそうに交流している姿を企画された地域の活動者の方々が笑顔で見守



“ユニバーサルデザインフード”について学習しました！

Q: ユニバーサルデザインフードに興味を持ったのはなぜですか？

A: インターネットで、介護食のことを調べていた時に、“ユニバーサルデザインフード”を見かけて興味を持ちました。

Q: 今回、特別養護老人ホーム「三田楽寿荘」の栄養士さんに取材された感想は？

A: インターネットで調べていることより、深い話が聞けて良かったです。実際、入所者の方の食事風景なども見学できて勉強になりました。

Q: 学習を通じて感じたことは？

A: もっともっと、便利な介護食が増えて欲しいです。また、手軽な値段で提供して欲しいと思います。

Q: 今後、取り組みたいことは？

A: 介護を色々な視点から見ていきたいと思っています。

Q: 将来は、どのような職業に就きたいですか？
また、その理由は？

A: 高齢者対象の介護職を目指しています。祖父母にちょっとした助けをすることで、喜ばれることが嬉しくて・・・



三田祥雲館高校2年
中村明希羽さん



*ユニバーサルデザインフードとは？
*日常の食事から介護食まで幅広く使える、食べやすさに配慮した食品です。



11月30日(金)母子小学校では、だれにも優しくできることを目標に、三田難聴者部会の石井加代子さんと要約筆記ボランティア三田サマリーの皆さんを講師として、聴覚障がい者だけでなく耳が聞えづらくなった高齢者の方とも『口で話す』でなく、『手で書くコミュニケーション』という福祉学習を実施されました。

また、学校側より、保護者の方も一緒に学んでもらおうと呼びかけられ、『聞こえない』生活になった時のこと、苦悩、今の生活、そして困りごとや、参加者へのお願いを話されました。参加した保護者や生徒の中には石井さんのお話に涙する場面もありました。続いて要約筆記の説明とどのように『簡単・正確・丁寧』に伝えるかを学び、2グループに分かれ、実際にノートテイクを体験されました。



☆保護者の感想「私の父は、耳が不自由でした。要約筆記というものを知らずに他界しましたが、もしあのとき知っていたら、もっとまわりと楽しく過ごせたかもしれません。」

☆2年生の感想「耳が聞こえない人には、ゆっくり大きな口で、笑顔で話しをしたらいいと知りました。要約筆記を知ったぼくは、これからは、聞こえない人ともお話ができます。」

☆5年生の感想「おばあちゃんに話をしても、聞こえにくくて、何度話してもわかってくれませんでした。だから、もういいや・・・と途中で話をやめたりしていましたが、石井さんから話すときのコツや要約筆記を教えてもらったので、これからはおばあちゃんとお話しができるな。と嬉しく思いました。」



三田市社会福祉協議会では、

「地域と共にすすめる福祉学習」を推進しています。

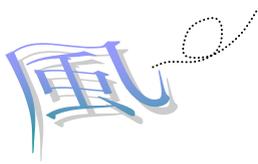
子どもの頃から、地域の方たちとかかわり、誰もが大切にしあえる地域づくりを目指して、地域と学校が共に高めあえる福祉学習を目指しています。

【今後の予定】

平成25年2月26日(火) 14:45～
「福祉学習推進研修会」を開催します。



▲H23年度「福祉学習推進研修会」の様子



Information

～ ボランティアステップアップ研修会 ～

『青年うつのとらえ方と、その対応』

講師：兵庫教育大学大学院学校教育研究科

保健管理センター

所長 西口 直希氏

日時：平成25年1月26日(土) 10:00～12:00

場所：ウッディタウン市民センター2階 大集会室

申込：平成25年1月18日(金)までに

ボランティア活動センターへお申込みください。

「ヤングシニア・シニアのための

地域デビュー準備術」



今の生活でも満足だけど・・・でも何かもの足りない?!

とお思いのみなさん! 様々な市民活動を紹介するイベントで、あなたが生きる! 人生充実フルコースメニューを探しにきませんか?

開催日 平成25年2月16日(土)

時間 10:30～14:00

会場 三田市藍市民センター

内容 わくわくライフプラン講座、

認知症サポーター養成講座、

地域生活安心講座、団体PRブース

各種ボランティア活動体験他

主催 三田市社会福祉協議会

ボランティア活動センター

ボランティアに関するお問合わせやご相談は、ボランティア活動センターまで

受付時間：月曜日～土曜日（年末年始を除く）9時00分～17時30分 ※祝日はオープンしていません